



コラム「明るさと成功：経営者からの教え」

2023年9月20日

私の前職時代のお客様で、大変お世話になっていた女性経営者が、先日ご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

彼女は戦後間もないころ、4坪の駄菓子屋からスタートし、退任した8年前には年商200億円のスーパーマーケットを経営されていました。

そんな偉大な経営者の書籍から、印象的なお言葉をご紹介します。

「私はグズが大っ嫌いです。あいさつや返事が悪く、行動が遅い人たちではなく、ハキハキとした人が好きです。会社としても、そういう人材を評価します。」

「楽しんでいる人だけが、他人を楽しませることができます。そして、明るく元気な人だけが、明るさや元気を教えることができるのです。」

「常にものさしは従業員です。やる気がなくなったらおしまいです。自分の会社の社員が迷ったり経営を疑ったり、がっかりしたりすることは絶対嫌なので、正直でわかりやすい経営を心掛けてきました。そして、常に自分が正しいと信じていることを軸にしました。それが、正直であるということです。」

「結果が出せないうちは仕事が好きになれません。だから結果が出るまでは、諦めずに夢中で取り組みました。これしかありません。一番得意なもの、突出しているものを身につけた人は、どこに行っても困りません。技術を身につけた人だけが自信にあふれた人生を歩むことができます。」

長い間、本当にお疲れさまでした。どうか安らかにお眠りくださいませ。



SEKIGUCHI